HINOKIAU

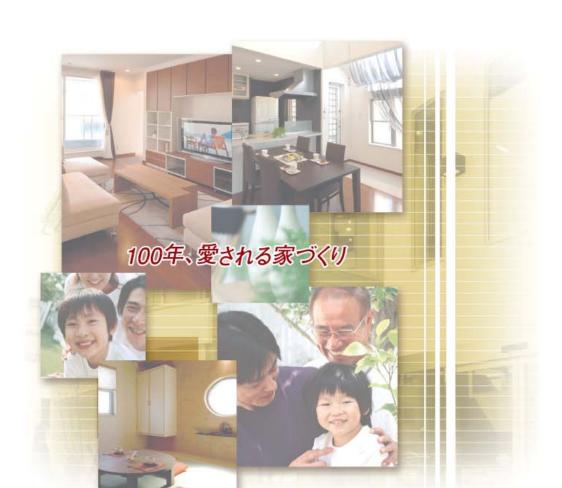




【 2008年12月期 】

代表取締役社長 黒須 新治郎

2009年2月23日



第1部 2008年12月期決算概要第2部 市場環境と今後の経営戦略



第1部 2008年12月期 決算概要

I 2008年12月期決算概要のポイント

- ・不動産会社をM&Aにより2社子会社化(2008年2月)
- 新規事業である不動産事業の拡大
- 一次取得者向け企画型住宅「スマートワン」の発売 (2008年9月)
- ・住宅展示場の再構築に取り組む
- ・ 桧家住宅本社移転予定ビルを取得(2008年10月)



1. 損益計算書

	07年12月期	08年12月期	前期比	
	0 / 平 1 2 万 勑	0 8 年 1 2 万朔	(増減率%)	
売上高(百万円)	16, 500	18, 842	14.2	
営業利益(百万円)	4 3 9	685	56.2	
経常利益 (百万円)	5 1 6	673	30.5	
当期純利益(百万円)	2 3 6	3 5 1	48.5	
1株当たり当期純利益(円)	5, 791. 04	7, 771. 91	_	

【主なポイント】

・営業利益増加の要因: 注文住宅事業の粗利率の改善 不動産事業の売上高の増加

Ⅱ 2008年12月期決算(連結)

2. セグメント別売上高

(単位:百万円、%)

セグメント区分	07年12月期	構成比	08年12月期	構成比	前期比(増減率)
木造注文住宅建築事業	16,031	97. 2	16, 226	86. 1	1. 2
不動産事業	_	_	2, 210	11.7	_
その他事業	4 6 9	2. 8	4 0 6	2. 2	Δ13.4
合 計	16, 500	100.0	18, 842	100.0	14.2

【主なポイント】

[木造注文住宅建築事業]

・住宅展示場の再構築に取り組む (新規7ヶ所、リニューアル4ヶ所、閉鎖13ヶ所)

[不動産事業]

・新規事業として練馬区・西東京市を中心に不動産事業を拡大

Ⅱ 2008年12月期決算(連結)

3. 貸借対照表

(単位:百万円)

		項目	2007/12 期	2008/12 期	増減額
		現金預金	4, 671	2, 102	△2, 568
	流未成工事支出金		946	1, 135	189
(動資産 資産 (工)	販売用不動産	15	2, 994	2, 978	
	その他	409	462	53	
	小計	6, 042	6, 695	652	
の _ 有形固定資		有形固定資産	1, 832	3, 310	1, 478
間 定資産	無形固定資産	84	137	53	
	投資その他の資産	387	501	113	
	小計	2, 304	3, 948	1, 644	
	資産の部計		8, 347	10, 644	2, 296

				(+12.	<u> </u>
		項目	2007/12 期	2008/12 期	増減額
		工事未払金	2, 958	2, 721	△237
	流	短期借入金	500	1, 766	1, 266
	期 台	未成工事受入金	1, 708	2, 026	318
負債・純資産の部 固定 純資産	債	その他	563	757	194
		小計	5, 730	7, 273	1, 542
	長期借入金		533	533	
	その他	137	89	△48	
	小計	137	622	485	
	資本金	389	389	_	
	資本剰余金	339	339	_	
	利益剰余金	1, 742	2, 026	283	
	産	評価・換算差額等	7	△7	△14
		小計	2, 479	2, 748	269
	負	負債・純資産の部計	8, 347	10, 644	2, 296

【主なポイント】

- ・販売用不動産 15百万円 ⇒ 2,994百万円
- · 土地、建物 1,832百万円 ⇒ 3,310百万円

2008年12月期決算(連結)

4. キャッシュフロー

	(単位	:	百万円)	
--	-----	---	------	--

	2007年12月期	2008年12月期	増減額	
営業活動による	7 4 5	△732	Λ1 <i>1</i> 7 7	
キャッシュ・フロー	7 4 3	Δ/32	△1, 477	
投資活動による	Δ128	Δ1, 877	∆1, 748	
キャッシュ・フロー	Δ120	Δ1, 877	Δ1, /46	
財務活動による	276	4 0	△235	
キャッシュ・フロー	2 / 0	4 0	Δ233	
現金及び現金	4.671	2, 102	Δ2, 568	
同等物	4, 671	2, 102	Δ2, 506	

【主なポイント】

- 「営業活動」販売用不動産増加
- [投資活動] 関係会社株式取得支出

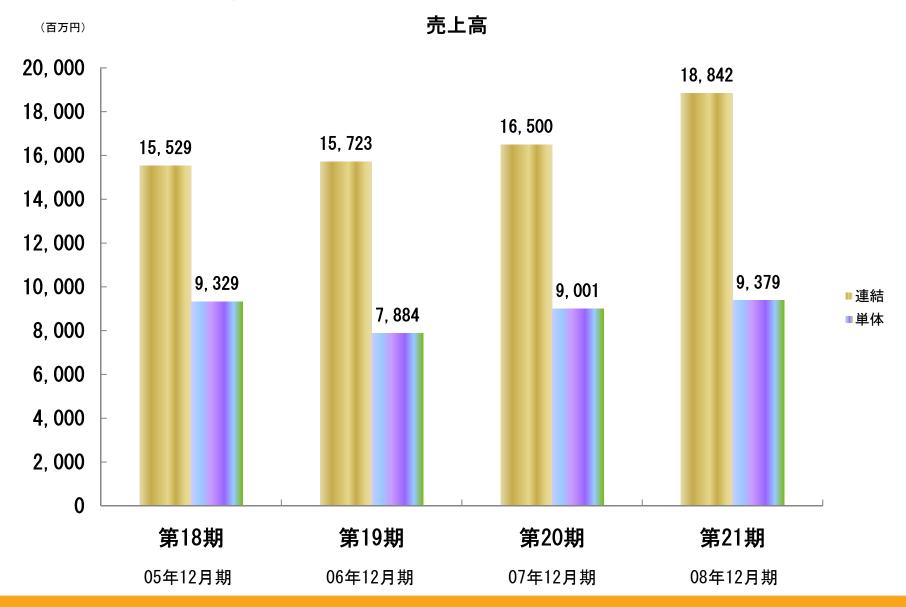
- 46百万円 ⇒ △1,025百万円
- [投資活動] 有形固定資産取得支出 △547百万円 ⇒ △1,847百万円
 - 0百万円 ⇒ △542百万円

Ⅲ 2008年12月期決算(単体)

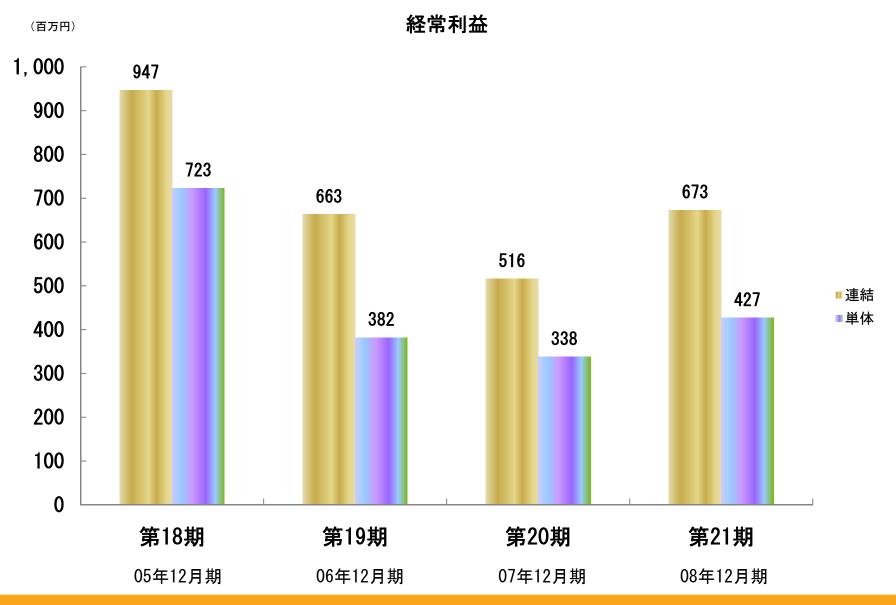
1. 損益計算書

	07年12月期	08年12月期	前期比(増減率%)
売上高(百万円)	9, 001	9, 379	4. 2
営業利益(百万円)	259	4 2 0	62.0
経常利益(百万円)	3 3 8	4 2 7	26.3
当期純利益(百万円)	175	269	53.8
1株当たり当期純利益(円)	4, 293. 59	5, 966. 40	_

Ⅳ 業績推移一①



Ⅳ 業績推移一②





1. 損益計算書

(単位:百万円、%)

	2008年12	月期	2009年12月期		期 2009年12月期 前期比		比
		百分比		百分比	増減額	増減率	
売上高	18,842	100.0	22,169	100.0	3,327	17.7	
営業利益	685	3.6	705	2.8	20	2.9	
経常利益	673	3.6	682	3.2	9	1.3	
当期純利益	351	1.9	372	1.8	21	5.9	

- ・不動産販売の拡大はあるが、久喜駅前ビルの負担増により利益面は微増。
- ・売上高は過去最高を更新の見込み。

Ⅵ 2009年12月期業績予想(単体)

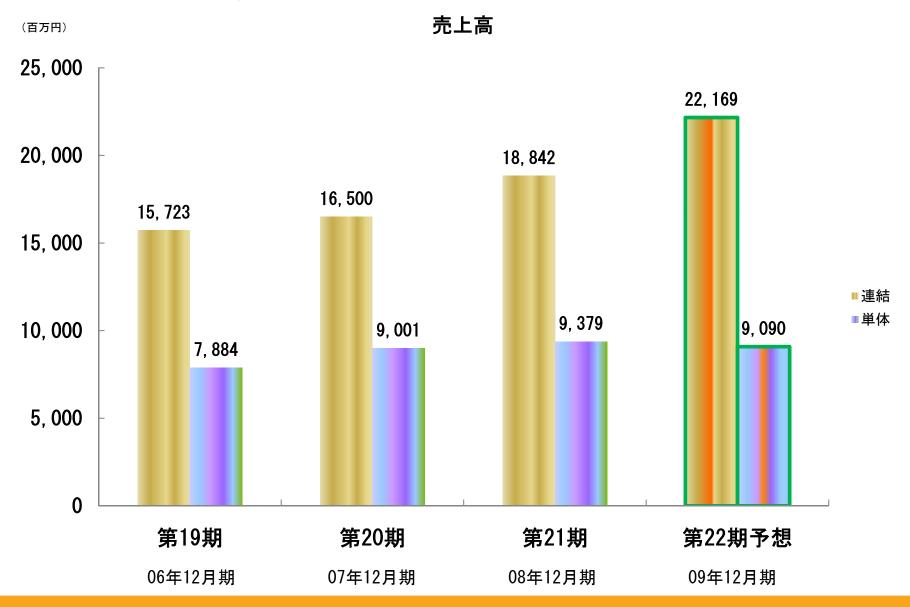
1. 損益計算書

(単位:百万円、%)

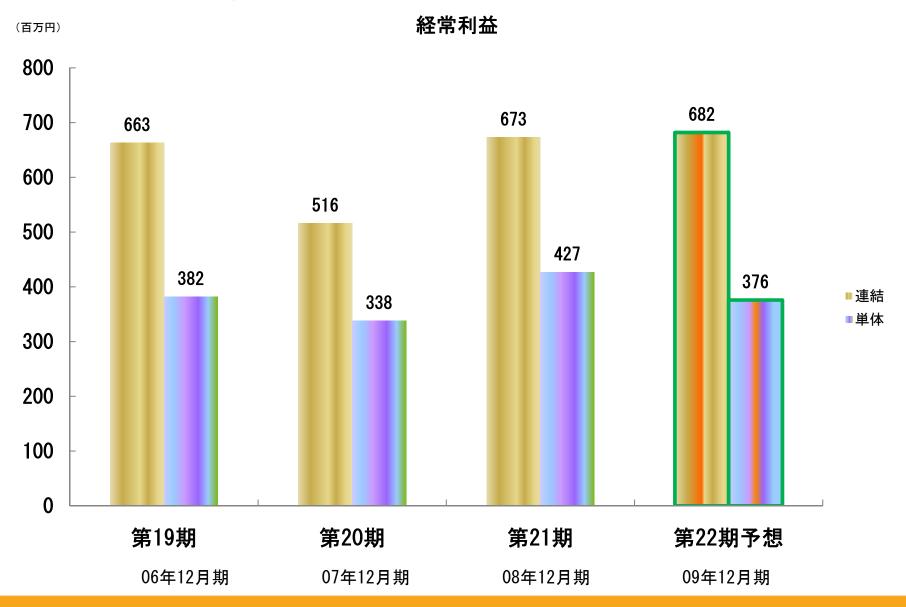
	2008年12月期		2009年12月期		前期比	
		百分比		百分比	増減額	増減率
売上高	9,379	100.0	9,090	100.0	△289	△3.1
営業利益	420	4.5	353	3.9	△67	△15.8
経常利益	427	4.6	376	4.1	△51	△11.9
当期純利益	269	2.9	187	2.1	△82	△30.7

[・]大型案件がなくなるため棟数は増加見込みだが、売上高は微減となる見込み。

₩ 業績推移一①



Ⅷ 業績推移一②

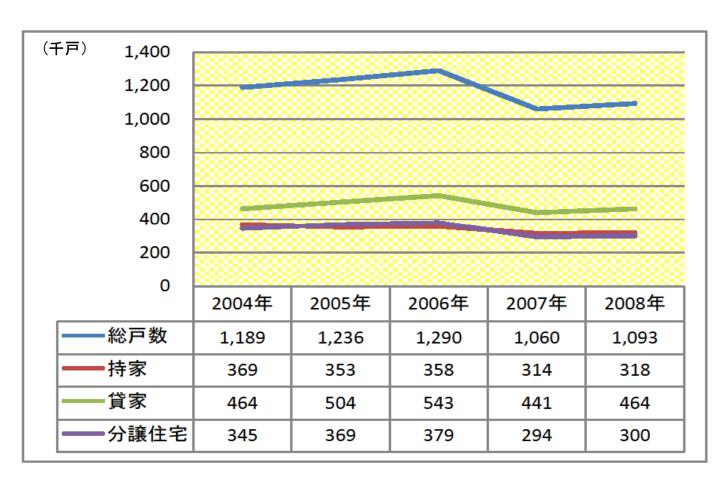




第2部 市場環境と今後 の経営戦略

I 市場環境

新設住宅着工戸数の推移(総戸数、持家、貸家、分譲住宅)



- ・2008年度(平成20年度)は、2年ぶりの増。 これは2007年の改正建築 基準法の影響で急減した数値 との比較であり、2006年 との比較では約15%減と低 水順。
- ・総戸数 前年比3. 1%増
- 持家 前年比 1. 2% 增
- •貸家 前年比5. 2%增
- •分譲住宅 前年比1. 8%增

住宅着工戸数の推移(国土交通省より)

Ⅱ 事業領域

1.注文住宅事業

桧家住宅、桧家住宅つくば、桧家住宅ちば、桧家住宅とちぎ

2.不動産事業

桧家住宅建設、桧家住宅不動産

3. その他の事業

桧家住宅、桧家住宅リフォーミング

利益の向上と安定的な配当の維持

Ⅲ 注文住宅事業

- ・省エネ住宅「hjスタイルECO」発売
- 一次取得者(土地新規取得客)対応強化
 - 建築条件付き分譲地
 - 地域不動産業者との提携促進
 - ローコスト商品"スマートワン"
- ・北関東エリアへの新規出店加速
 - 新太田、伊勢崎(群馬)、大平(栃木)
- ・テレビCM放映



IV 注文住宅商品①



(エイチジェイ・スタイル・エコ)

楽しみながらわがまま叶える家づくり

フリーチョイスプラン

選べる標準仕様、フリーチョイスプランを採用

オール「4寸ひのき柱」

丈夫で長持ち、人にも優しい建材

自由設計

外観スタイル、窓、収納、部屋数など自由自在

hjスタイルブック

楽しみながら家づくりができる価格付きカタログ

建物本体価格

30坪 1680万円(税込)~





Ⅳ 注文住宅商品②

Smart One

(スマート・ワン)

人生を楽しむ住まいづくりの新しいカタチ

70プランからチョイス&カスタマイズ

敷地や家族構成に合わせた70プランから選択

洗練されたデザイン

好みや街並みを考慮して数種類から選べる外観スタイル

耐震等級最高ランクの構造躯体

住宅性能表示制度で最高ランクの"等級3"を全棟取得

高性能断熱材「アクアフォーム」

断熱性・気密性に優れた現場発泡断熱材を使用

建物本体価格

32坪 1380万円(税込)~







V 住宅展示場

展示場 51箇所・ショールーム 3箇所

全54箇所



栃木県 5箇所

群馬県 1箇所

埼玉県 25箇所

> 東京都 5箇所

茨城県 8箇所

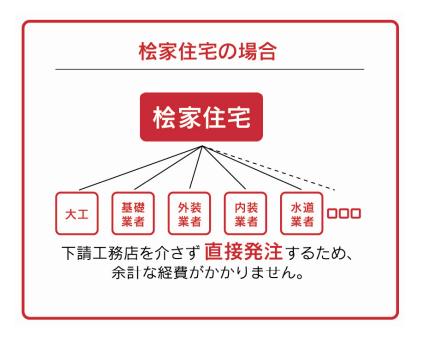
> 千葉県 10箇所

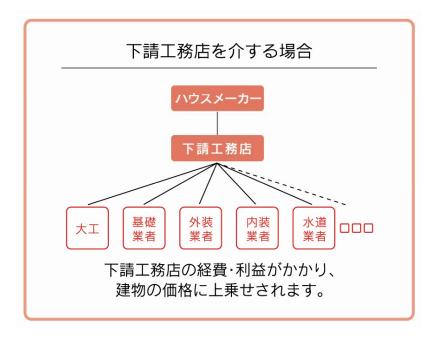
2008年12月31日現在





VI 高品質低価格の理由

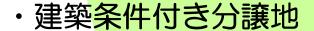




- ・ 下請け工務店を介さず直接施工
- 資材の一括大量仕入れ
- ・ 自社工場物流拠点を持たず少ない設備投資
- ・ 徹底した低コスト経営

Ⅶ 不動産事業

- ・戸建分譲事業
 - 武蔵野市緑町 全17区画
 - 練馬区下石神井 全7区画
 - 西東京市保谷 全14区画 など



- 久喜市北町 全12区画
- 加須市不動岡 全18区画





分譲住宅にもエコ住宅を投入し、差別化を図る。 地価下落以降(昨年後半~)に仕入れた物件が今期収益に貢献する見込み



- ・リフォーム事業
 - リフォームショップ展開(春日部、久喜)
 - エコリフォーム強化
 - ・オール電化、太陽光発電
 - 住宅展示場来場客の取込み



- ・パートナーズサポートシステム事業
 - 中小工務店向けの営業・施工ノウハウの提供
- ・周辺事業においてM&Aを推進

IX 新本社ビル



(合成写真) 新ロゴは2009年 1月より使用

- ・ 久喜駅前「サリアビル」取得(2008年10月)
- ・2009年5月本社移転予定

X 代表取締役の異動



2009年1月20日 記者会見

• 2009年4月1日付

黒須 新治郎 代表取締役社長 ⇒ 代表取締役会長

近藤 昭 取締役副社長 ⇒ 代表取締役社長



本資料に記載されている当社の業績見通し及び将来予測は、現在入手可能な情報から得られた経営者の判断に基いております。

実際の業績等は、今後の経済状況や市場動向により、これらの業績見通しとは異なる場合がございます。

お問合せ窓口

· 部署: 総務部

• 役職: 常務取締役

· 氏名: 加藤 進久

· 電話: 0480-65-8565

• FAX : 0480-65-8538

• E-mail: n-kato@hinokiya.jp